

景気動向調査報告書

平成30年12月末時点における景気動向調査を実施しましたが、その概要は次のとおりでしたので報告いたします。

1 調査対象

項目 業種	対象企業数 (社)	回答企業数 (社)	回答率 (%)	前回回答率 (%)
製造業	80	30	37.5	42.5
建設業	40	16	40.0	40.0
小売業	70	24	34.3	38.6
宿泊施設業	40	9	22.5	30.0
合計	230	79	34.3	38.7

※回答状況は、調査対象企業230社の内79社で、回答率は前回と比較すると38.7%から4.4%減少し、34.3%となった。

2 調査方法 B・S・I 方式による。

<B・S・I方式>

景気全般について、「上昇傾向」「下降傾向」の度合いを数字に置き換えて指標化したもの。景気（の先行き）に対する経営者の観測をまとめて指標化したもので、前年同期（又は3ヶ月先を見据えて）に比較し増加（良い）と答えた企業数から減少（悪い）と答えた企業数を差し引き、全体（増加+ほぼ同じ+減少=企業総数）で除して得た数字がB・S・Iとなる。

例：

増加	同じ	減少	B S I
A	B	C	D
30	8	20	17

$$B \cdot S \cdot I (D) = \frac{A - C}{A + B + C}$$

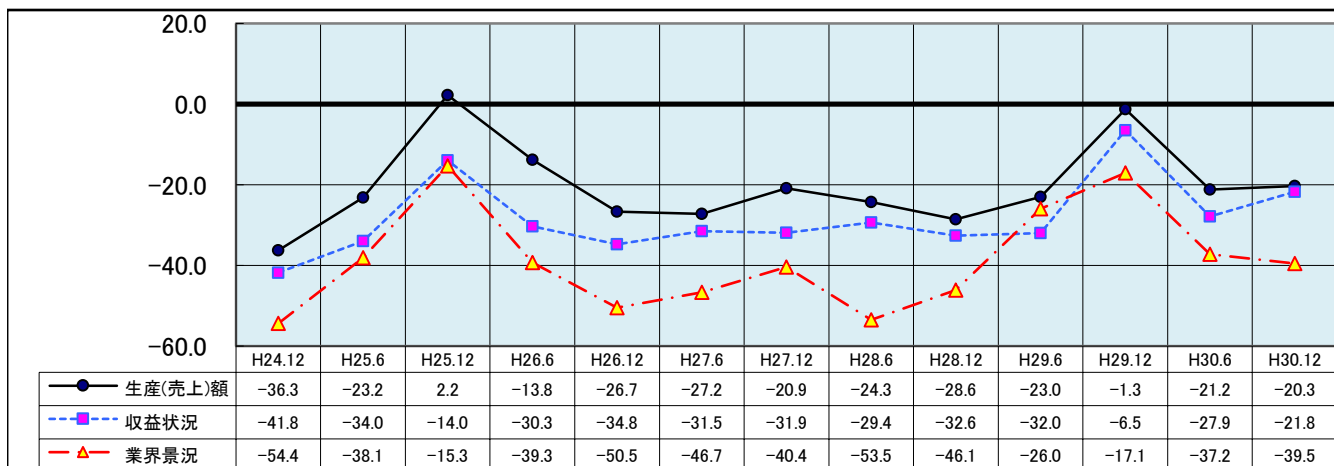
B・S・I	40.1以上	40.0～5.1	5.0～-5.0	-5.0～-40.0	-40.1以下
判断	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降

3 集計の結果、特徴的なことは次の通りであります。

【総合】

< 配布 230企業 回収79企業 回答率 34.3% >

生産・売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-20.3	-21.2	-1.3		-21.8	-27.9	-6.5		-39.5	-37.2	-17.1
	比較	0.9	-19.0		比較	6.1	-15.3		比較	-2.3	-22.4

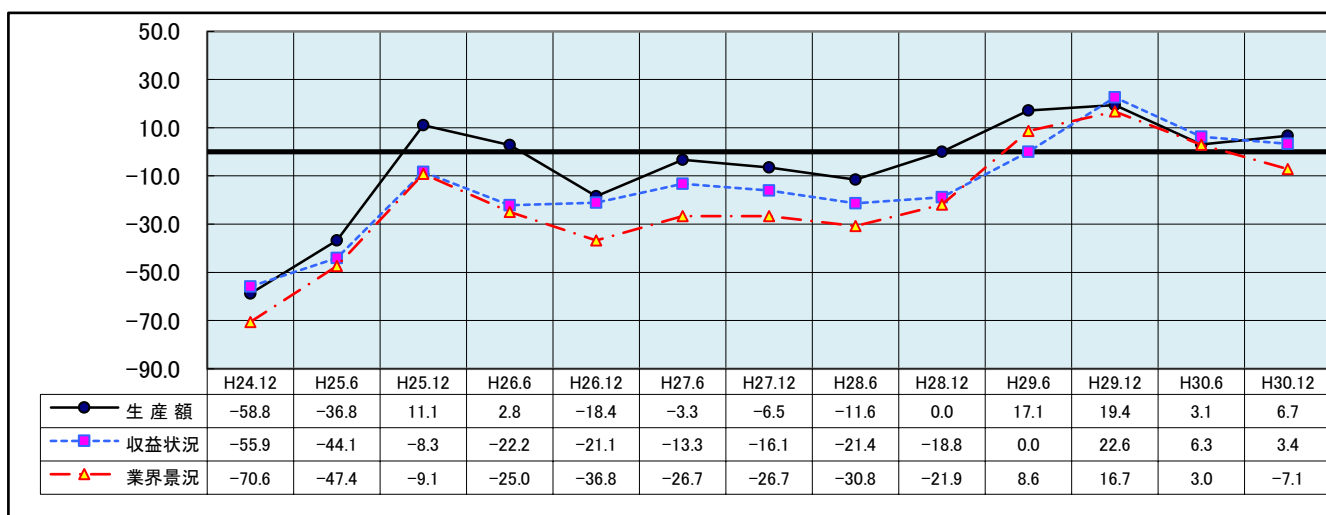


東北管内及び県内の経済情勢は、緩やかに回復しているとされている。県内の景況判断BSIは全産業で上昇に転じているが、先行きは貿易摩擦などの懸念もあり、全産業で下降に転じる見通しとなっている。本市においては生産（売上）額・収益状況は前回調査を上回っているが、業界景況は前回調査を下回っており、依然として景気は足踏み状態にある。

【製造業】

< 配布 80企業 回収 30企業 回答率 37.5% >

生産額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	6.7	3.1	19.4		3.4	6.3	22.6		-7.1	3.0	16.7
	比較	3.6	-12.7		比較	-2.9	-19.2		比較	-10.1	-23.8

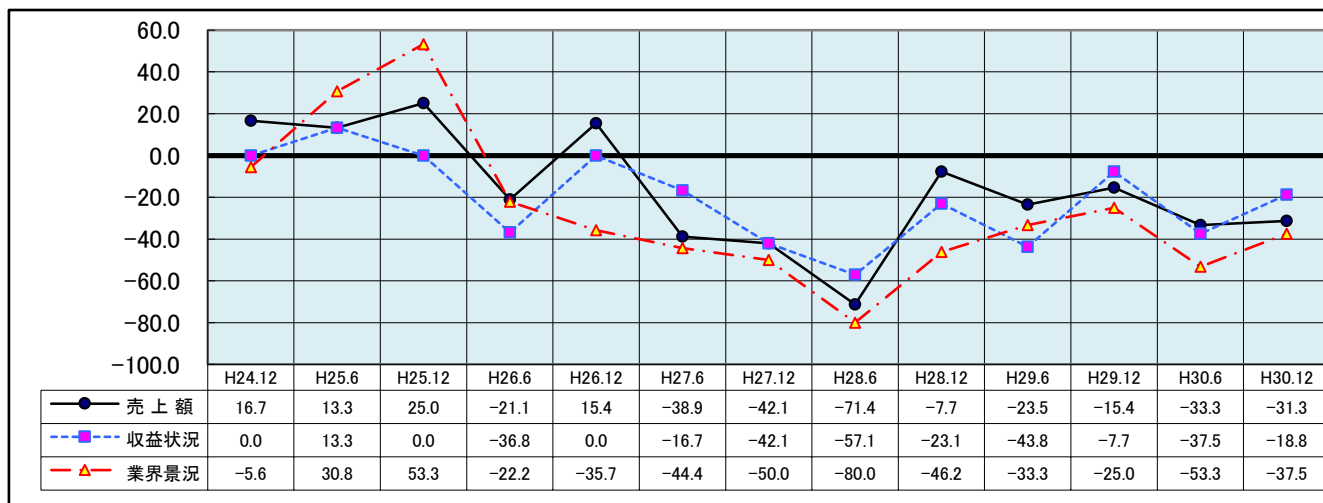


生産額は増加11社（36.7%）、同じ10社（33.3%）、減少9社（30.0%）、収益状況は良い8社（27.6%）、同じ14社（48.3%）、悪い7社（24.1%）、業界景況は上昇傾向3社（10.7%）、同じ20社（71.4%）、低下傾向5社（17.9%）となっている。生産額は前回調査を上回り、収益状況は前回調査を下回った。業界景況は前々回から下降が続いており、先行きが見通せない状況となっている。

【建設業】

< 配布 40企業 回収 16企業 回答率 40.0% >

売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-31.3	-33.3	-15.4		-18.8	-37.5	-7.7		-37.5	-53.3	-25.0
	比較	2.0	-15.9		比較	18.7	-11.1		比較	15.8	-12.5

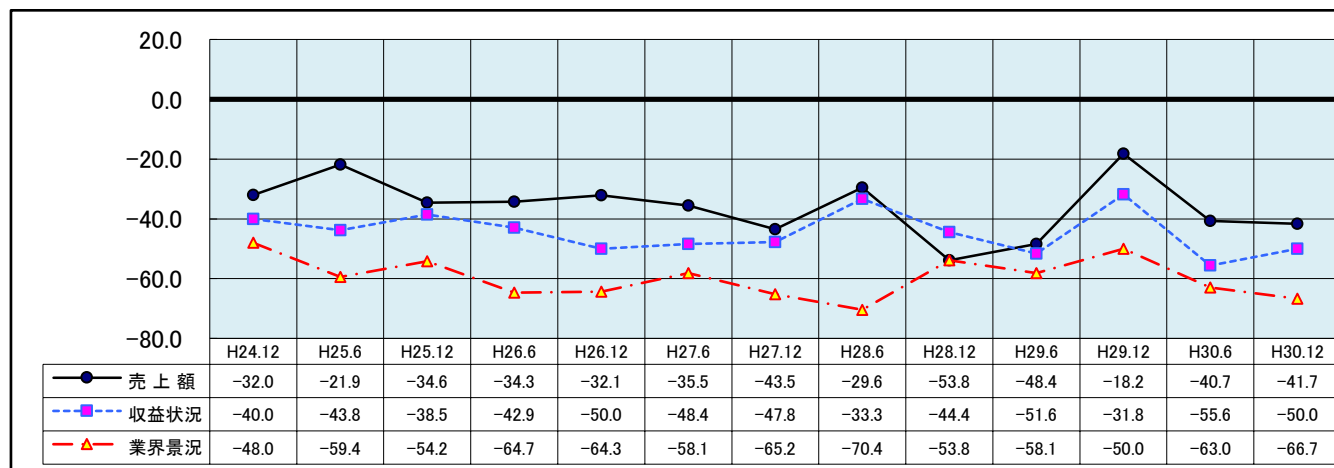


売上額、収益状況、業界景況ともに前回を上回っているものの、売上額は増加3社（18.8%）、同じ5社（31.2%）、減少8社（50.0%）、収益状況は良い3社（18.7%）、同じ7社（43.8%）、悪い6社（37.5%）、業界景況は上昇傾向0社、同じ10社（62.5%）、低下傾向6社（37.5%）となっており、景況判断に差が見られるなど依然として厳しい状況が続いている。

【小売業】

< 配布 70企業 回収 24企業 回答率 34.3% >

売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-41.7	-40.7	-18.2		-50.0	-55.6	-31.8		-66.7	-63.0	-50.0
	比較	-1.0	-23.5		比較	5.6	-18.2		比較	-3.7	-16.7

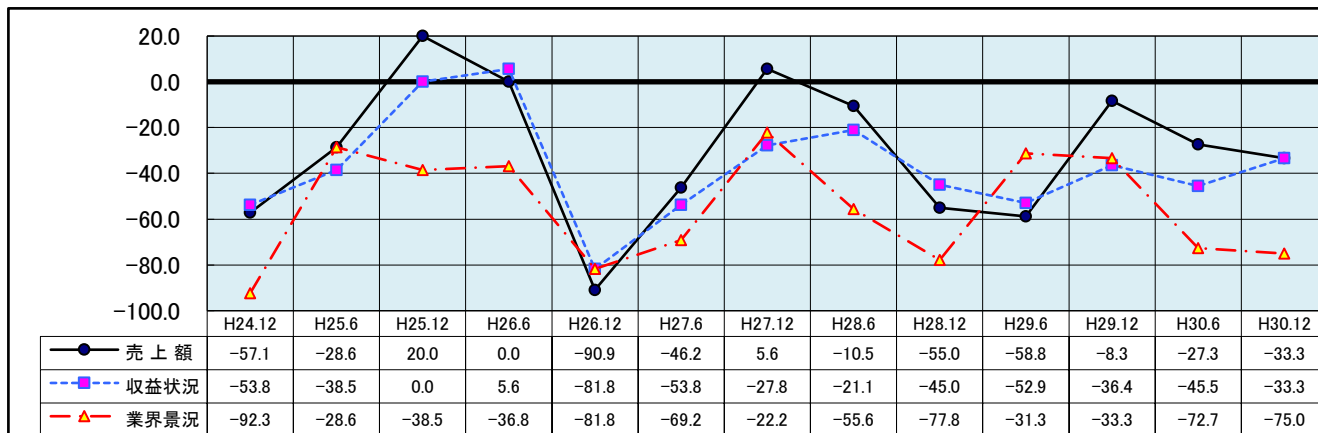


売上額は増加3社（12.5%）、同じ8社（33.3%）、減少13社（54.2%）、収益状況は良い2社（8.3%）、同じ8社（33.3%）、悪い14社（58.4%）、業界景況は上昇傾向0社、同じ8社（33.3%）、低下傾向16社（66.7%）となっている。収益状況は前回を上回っているものの、売上額、業界景況は前回を下回っており、県内の個人消費は緩やかに回復しつつあるとされているが、市内の小売業は依然厳しい状況が続いている。

【宿泊施設業】

< 配布 40企業 回収 9企業 回答率 22.5% >

売上額	今回調査	前回調査	前年12月	収益状況	今回調査	前回調査	前年12月	業界景況	今回調査	前回調査	前年12月
	-33.3	-27.3	-8.3		-33.3	-45.5	-36.4		-75.0	-72.7	-33.3
	比較	-6.0	-25.0		比較	12.2	3.1		比較	-2.3	-41.7



売上額は増加1社（11.1%）、同じ4社（44.45%）、減少4社（44.45%）、収益状況は良い1社（11.1%）、同じ4社（44.45%）、悪い4社（44.45%）、業界景況は上昇傾向0社、同じ2社（25.0%）、低下傾向6社（75.0%）となっている。

収益状況は前回調査を上回ったが、売上額・業界景況ともに前回調査を下回っており、依然として厳しい状況が続いている。